



なでしこミセス、大逆転優勝!

3年振りの戦いとなった第七期角六王戦は、7月23(土)第16回板橋平和盆踊り・ふるさとまつりの会場で行われ、その決勝戦はMrs.高橋がアキヒロに2本先取されるも、3本連取で大逆転勝利を収め優勝した。ワールドカップを制し日本中を沸かせたなでしこジャパンの興奮も覚めやらぬ中、先月に続きNIBにも女流旋風が吹き荒れている。

予選トップは Mr.高橋、2位は北馬中邨

往年の古豪が踏ん張りを見せた。予選トップが Mr.高橋、2位北馬中邨、3位 Mrs.高橋、4位夢宙人田口という具合だ。今は角六タイプが全盛だが、10年前はみんなこの角六で遊んでいたのだ。だから、古豪が上位を占めるのは納得だろう。予選通過5位以下はアキラ、げんた、ダーリン立川、中G、Ozzy、怪鳥ギャオス、つぐみ、アキヒロ、ルパン師岡、マサヤ、野村パパ、マックス吉岡の順だ。アキラはマッチが育てた吾野の新鋭だが、初登場いきなり5位は立派だ。

アキヒロ土俵際のうっちゃりに惜敗

決勝戦はアキラ、夢宙人田口、ミスターを破ったアキヒロと、マサヤ、つぐみ、ギャオスを下した Mrs.高橋の戦いとなった。Mr.高橋に1本取られたがスイスイ上がってきたアキヒロが、いきなり2本先取しミセスを土俵際に追い込んだが、ここからミセスが反撃に出て、いっきに3本連取し第七期角六王となった。そのハジキのいいこと。「自分で作ったベーだけど、芯がズレてるの」と言っていたミセスだが、却ってそれが功を奏したのかも知れない。

子ども王はげんたが連続、女流はミセス

子どもは急成長する時があるが、今度はげんただ。巴戦による決定戦で、アキラ、マサヤを破り2ヶ月連続の子ども王だ。フォームも安定しリキがついてきた。これは大化けするかも知れないぞ。女流王はもちろん第七期角六王のミセスだ。

名人戦はダーリンが依然トップを独走

ダーリンが名人戦トップをひた走っている。アベレージも上がり、2位スペイン後藤に20点差をつけている。不気味なのは圏外からいきなり3位に登場したマックス吉岡だ。アベレージで3.37はダントツ1位、このまま行けば大逆転だが...



げんた、Mrs.高橋 おめでとう!



ガチホンコは Mr.高橋が全部取り

ホンコはやっぱり大森かな。Mr.高橋がアキヒロ、マサヤ、シンイチ、イッサ望月を破り全部取りに成功した。豪快にポーンと床を叩き、歓びをあらわにするミスター、「来月のほんこ王戦に勝たなきゃな」だって。Mrs.高橋とともに優勝をさらったふたり、今回はまさに Mr.&Mrs.の高橋デーとなった。

